



## 十和田地区オフィス町内会設立総会議事録

- 1 日 時 平成23年8月31日(水) 午後1時30分～午後1時55分
- 2 場 所 十和田市役所 新館5階 第1会議室  
(青森県十和田市西十二番町6番1号)
- 3 議 案  
第1号議案 「十和田地区オフィス町内会」運営規約(案)について  
第2号議案 事務局代表及び副代表の選出について  
第3号議案 平成23年度事業計画(案)について
- 4 議事審議の概要及び議決の結果
  - (1) 開会  
定刻となり、司会者より開会が宣言された。
  - (2) 開会挨拶  
青森県環境生活部環境政策課の濱谷課長が挨拶(別記1)を述べた。  
十和田市民生部生活環境課の寺澤課長が挨拶(別記2)を述べた。
  - (3) 仮議長選出  
司会者が仮議長の選任について諮ったところ、異議なく有限会社遠藤商店の代表取締役である遠藤健治氏が選任された。
  - (4) 議事録署名者の指名  
仮議長が議事録署名者として、特別養護老人ホーム湖楽園事務長の石井勝彦氏と十和田地区食肉処理事務組合事務局長の長畑晃氏を指名した。
  - (5) 議案の審議及び結果  
第1号議案 「十和田地区オフィス町内会」運営規約(案)について、青森県担当者から説明した後、仮議長が承認を求めたところ満場一致で承認された。  
第2号議案 事務局代表及び副代表の選出について、事務局代表については有限会社遠藤商店の代表取締役遠藤健治氏を、副代表には青森電気工業有限会社代表取締役の畑中正一氏を推薦する旨の提案があり、仮議長が承認を求めたところ満場一致で承認された。なお、総会の議長は事務局代表が務めることとなっているため、引き続き遠藤健治氏が議長を務めた。  
事務局代表と副代表が挨拶(別記3、4)を述べた。  
第3号議案 平成23年度事業計画(案)について、青森県担当者から説明した後、議長が承認を求めたところ満場一致で承認された。なお、古紙回収の開始は10月3日に決定した。



(6) 議事の終了

議長は全議案の審議を終了した旨宣言した。


(7) 閉会

司会者から閉会が宣言された。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は次に署名押印する。

平成23年8月31日


議長

藤 健 右 

議事録署名人

石井 勝 彦 

議事録署名人

長 畑 晃 



別記1 (青森県環境生活部環境政策課 濱谷課長挨拶)

県の環境生活部環境政策課長の濱谷でございます。

本日、ここにめでたく、「十和田地区オフィス町内会」設立総会が開催されますことを心からお喜び申し上げますとともに、設立に当たりまして御尽力いただきました、十和田市さんをはじめ、関係の皆様には厚くお礼申し上げます。

さて、県では、ごみの減量化、リサイクルを一層進めるため、平成27年度までにごみの1人1日当たり排出量を980g以下にすること、ごみのリサイクル率を25%以上にすることを目標に掲げまして、様々な施策を展開しているところです。

とは申しますものの、本県の実態はリサイクル率、排出量ともに全国でも非常に低いという課題を抱えています。中でもリサイクル率が低い大きな原因の一つとして、事業系の紙ごみがリサイクルされずにそのまま焼却に回っていることがあげられます。

こうした中で、事業系の紙ごみのリサイクルをどう進めていくか、そのためのシステムの構築につきまして、十和田市さんを始めとする関係市町村の皆様や、回収事業者の皆様にご相談申し上げたところ、快く本会の趣旨に御賛同いただきまして、お陰をもちまして、ここにお集まりの会員の皆様をはじめ、多くの事業者の方々の御協力が得られ、本日、県内では4番目となります「十和田地区オフィス町内会」の設立総会を開催する運びとなりました。この場を借りまして、改めてお礼申し上げます。

今後、本会の取組がますます広がり、更に多くの会員に加入していただくことにより、十和田地区における事業系古紙のリサイクルが大いに促進されることを御期待申し上げます。

会員の一層の拡大に向けまして、県といたしましても、引き続き広報などに取り組んで参る所存ではございますが、関係の市町村の皆様にも、更なる御協力をお願い申し上げますとともに、会員の皆様におかれましても、お知り合いの事業所に参加を呼びかけていただくようお願い申し上げます。

最後に、本会がますます発展され、十和田地区における古紙リサイクルの促進と、循環型社会の形成に大いに寄与されることを祈念いたしまして、簡単ではございますが、私からのご挨拶といたします。

本日は、おめでとうございます。

別記2 (十和田市民生部生活環境課 寺澤課長挨拶)

十和田市生活環境課課長の寺澤と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

設立総会にあたりまして、ご挨拶申し上げます。

オフィス町内会のお話しを初めて伺ったのが、4月の21日でございます。本日ここに十和田地区オフィス町内会設立総会が開催されるまでに至ったことに対し、大変喜ばしく、また、ご指導いただきました県環境政策課の皆様に対しては、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、ごみの現状につきましては、当地区におきましても、事業系のみならず、一般可燃物の中にも多くの古紙が含まれております。この制度を活用することで、事業所だけ



ではなく、働いている従業員の方々にも改めて古紙リサイクルに関心を持っていただくこととなり、従業員の皆様の家庭から出される一般可燃物の中に含まれております資源としての古紙が掘り起こされるものと期待しております。

また、十和田地域広域事務組合管内におきましては、来年平成24年度からは、事業系一般廃棄物の処理料金が約5倍に引き上げられることから、この制度を活用することで、各事業所におきましても、ごみ処理費用の節減につながるものと考えております。

今後は、この十和田地区が一丸となって、活動の一層の取り組み、並びに広報啓発活動を進めて参りたいと考えております。

この後の総会では、ご賛同いただきました会員の皆様方のご協力のもと、議事が滞りなく進み、十和田地区オフィス町内会設立の運びとなりますこと、また、今後オフィス町内会が県内各地に広がっていきますことをご祈念申し上げまして、簡単ではございますが挨拶といたします。

別記3 (事務局代表挨拶：有限会社遠藤商店 代表取締役 遠藤健治氏)

十和田地区オフィス町内会は、地域における古紙リサイクルの推進を通じ、循環型社会形成に資することを目的として設立されたものであり、私は事務局代表として、設立の目的を達成するため鋭意努力していく所存ですので、会員の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

別記4 (事務局副代表挨拶：青森電気工業株式会社 代表取締役 畑中正一氏)

私は事務局副代表として、事務局代表を補佐し、十和田地区オフィス町内会発展のために協力して参ります。

皆様の御協力をよろしくお願いいたします。